

鹿沼市学校施設の長寿命化計画

令和2年3月

鹿沼市教育委員会

— 鹿沼市学校施設の長寿命化計画 —

目 次

第 1 章	学校施設の長寿命化計画の背景・目的等	3
1	背景	4
2	目的	4
3	計画期間	5
4	計画の位置づけ	5
5	対象施設	5
第 2 章	学校施設の目指すべき姿	7
1	学校施設の目指すべき姿	8
第 3 章	学校施設の実態	9
1	学校施設の運営状況・活用状況等の実態	10
(1)	対象施設一覧	10
(2)	児童生徒数及び学級数の変化	11
(3)	学校施設の配置状況	12
(4)	施設関連経費の推移	13
(5)	学校施設の保有量	14
(6)	今後の維持・更新コスト（従来型）の試算	15
2	学校施設の老朽化状況の実態	16
(1)	構造躯体の健全性の評価及び 構造躯体以外の劣化状況等の評価	16
ア	構造躯体の健全性の評価	16
イ	構造躯体以外の劣化状況等の評価	18
ウ	建物ごとの構造躯体の健全性 及び構造躯体以外の評価一覧	24
(2)	学校プールの実態	28
ア	学校プールの配置及び利用状況	28
イ	学校プールの老朽化状況	30

第4章	学校施設整備の基本的な計画方針	31
1	学校施設の規模・配置計画等の方針	32
	(1) 鹿沼市公共施設等総合管理計画の基本方針	32
	(2) 学校施設の長寿命化計画の基本方針	34
	ア 学校施設の長寿命化	34
	イ 学校の適正配置	34
	ウ プールの方針	34
	(3) 学校施設の規模・配置計画等の方針	35
2	改修等の基本的な方針	36
	(1) 長寿命化の方針	36
	(2) 目標使用年数、改修周期の設定	36
3	基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	37
	(1) 改修等の整備水準	37
	(2) 維持管理の項目・手法等	37
第5章	長寿命化の実施計画	39
1	改修等の優先順位付けと実施計画	40
2	長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果	42
第6章	長寿命化計画の継続的運用方針	43
1	情報基盤の整備と活用	44
2	推進体制等の整備	44
3	フォローアップ	44
資料編		45
	用語の解説	46

第1章

学校施設の長寿命化計画の

背景・目的等

1 背景

本市の学校施設は、小学校 24 校、中学校 10 校の計 34 校となっています。そのうち、築 30 年を経過した校舎や屋内運動場が約 65%を占め、文部科学省が建て替えの基準としている「築 40 年以上」の施設は、校舎では全体の 32%、屋内運動場では全体の約 29%となるなど、施設の老朽化が進んでいます。
(令和元年 5 月 1 日現在)

これまでは、建物の耐震性の確保を最優先課題として取り組んできましたが、施設の老朽化に伴う給水設備の漏水や電気設備の故障、校舎や屋内運動場の雨漏りへの対応などが緊急の課題となってきています。

また、地球温暖化に伴う熱中症対策や家庭環境の変化など、子供たちを取り巻く社会環境の変化に対応するため、教室へのエアコンの整備やトイレ洋式化、電気設備の改修が課題となっています。

今後、上記の課題を解決するための改修工事の実施や、財政負担を抑えながら施設を出来るだけ長期間使用するための長寿命化工事を計画的に進め、安全で快適な教育環境の整備を図っていく必要があります。

2 目的

「鹿沼市学校施設の長寿命化計画（以下、本計画という。）」は、建物の長寿命化を図ることによってライフサイクルコストの縮減、財政負担の平準化、これまでの対処療法的な維持管理から予防保全的な維持管理への転換を図り、建物の使用年数向上を図ることを目的として策定します。



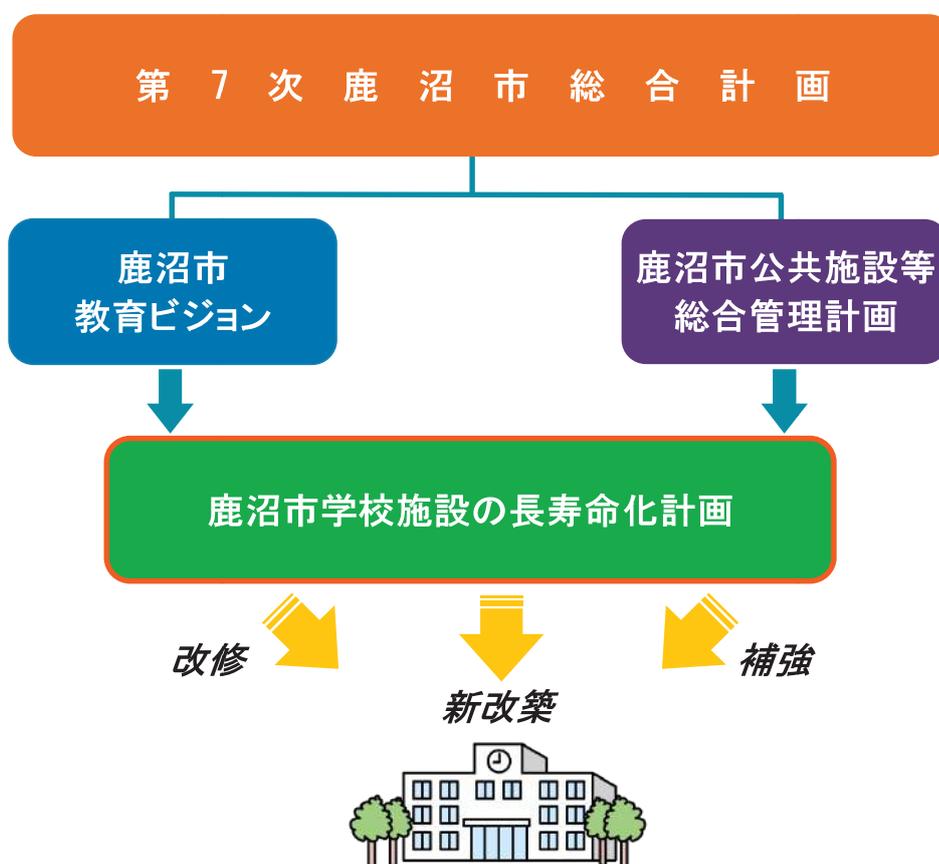
3 計画期間

本計画は、令和2（2020）年度から令和11（2029）年度の10年間を計画期間とし、計画期間内であっても必要に応じて適宜見直すものとします。

4 計画の位置づけ

本計画は、第7次鹿沼市総合計画を最上位計画とし、学校施設を対象に具体的な管理計画を定めます。

また、鹿沼市教育ビジョン及び鹿沼市公共施設等総合管理計画との連携を図ることにより、学校施設の改修について、より具体性を持たせた計画となります。



5 対象施設

本計画における対象施設数は以下のとおりとします。

学校施設	
小学校	24校
中学校	10校
合計	34校

（対象施設一覧はP10～11）

第2章

学校施設の目指すべき姿

1 学校施設の目指すべき姿

本市では以下の5つの項目を教育目標としています。

鹿沼市教育目標

- 1 すこやかな心と体をもち、思いやりのある市民を育む
- 2 教養を高め、多様な価値観を認め合う市民を育む
- 3 郷土を知り、豊かな郷土づくりに励む市民を育む
- 4 人権を尊び、平和な社会を築く市民を育む
- 5 自然を愛し、環境を守る市民を育む

〈鹿沼市教育ビジョン（平成29年3月）参照〉

本市の学校施設の整備・充実については、鹿沼市教育ビジョンに「高機能かつ多機能で変化に対応し得る弾力的な施設環境の整備」、「健康的かつ安全で豊かな施設環境の確保」、「地域の生涯学習やまちづくりの核としての施設の整備」と定められています。

教育に関する施策の実現に向け、学校施設の目指すべき姿を以下に示します。

目指すべき姿	具体例
①安全性 ・耐震性を備えた学校施設 ・防災機能を備えた学校施設 ・防犯体制の充実した学校施設	・校舎、屋内運動場の耐震補強 ・フィルム等によるガラス飛散防止措置 ・学校まわりの囲障（門扉・フェンス）の整備
②快適性 ・学習及び生活の場としての良好な環境 ・障がいのある児童生徒に配慮した環境	・トイレの洋式化 ・エアコンの設置 ・手摺り、スロープ等の整備
③学習活動への適応性 ・学力をより効果的に育成するためのICT環境	・教育用パソコン及びソフトウェア整備 ・超高速インターネット及び無線LANの整備
④地域の拠点化 ・避難所としての機能を備えた環境 ・バリアフリーの充実した環境	・避難所建物の耐震性の確保 ・非構造部材の耐震化 ・多目的トイレの整備 ・手摺り、スロープ等の整備

第3章

学校施設の実態

1 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

(1) 対象施設一覧

小学校

(令和元年5月1日現在)

学校名	住所	建築年度	延床面積(m ²)	児童生徒数(人)		学級数(学級)		
				普通	特別支援	普通	特別支援	
1	中央小学校	今宮町 1624	H22	7,418	339	19	12	5
2	東小学校	東末広町 1082	S51	9,342	735	31	23	6
3	西小学校	上日向 606	S47	3,582	193	13	7	3
4	北小学校	泉町 2457	S10	5,725	380	15	12	4
5	菊沢東小学校	仁神堂町 530	S52	5,208	328	13	12	4
6	菊沢西小学校	見野 75	H2	3,486	65	4	6	1
7	石川小学校	上石川 1344	S59	3,172	138	11	6	3
8	津田小学校	深津 1390	S63	4,754	183	14	7	3
9	池ノ森小学校	池ノ森 757-1	H1	2,950	19	0	3	0
10	さつきが丘小学校	茂呂 1086-5	S50	7,516	613	30	19	5
11	みどりが丘小学校	西茂呂 3-7-19	H4	6,386	456	23	17	4
12	北押原小学校	縦山町 82	S57	5,404	426	31	15	6
13	加園小学校	加園 2800	H6	3,074	71	4	6	1
14	板荷小学校	板荷 2775	S62	3,062	74	2	6	1
15	南摩小学校	油田町 1000	S62	3,246	69	8	6	2
16	上南摩小学校	上南摩町 732	H1	3,080	15	0	3	0
17	南押原小学校	磯町 117	S51	2,942	46	5	5	2
18	榆木小学校	榆木町 70-2	S48	2,762	69	9	6	2
19	みなみ小学校	南上野町 503	S56	4,194	136	18	6	4
20	栗野小学校	口栗野 802	H26	3,816	108	8	6	2
21	清洲第一小学校	久野 620-1	S53	2,537	34	2	4	1
22	清洲第二小学校	北半田 1515	S60	2,010	38	0	4	0
23	永野小学校	上永野 310	S48	2,435	20	0	3	0
24	粕尾小学校	下粕尾 1444-1	S46	2,105	32	4	4	2

※建築年度は最も古い建物(校舎、屋内運動場)の建築年を採用

中学校

(令和元年5月1日現在)

学校名	住所	建築年度	延床面積(m ²)	児童生徒数(人)		学級数(学級)	
				普通	特別支援	普通	特別支援
1 東中学校	府中町 393	H13	11,528	771	21	23	5
2 西中学校	日吉町 527	H16	11,458	320	20	10	5
3 北中学校	武子 708	S49	6,347	402	20	13	4
4 北犬飼中学校	上石川 1573	S49	5,135	256	17	9	3
5 北押原中学校	縦山町 297	S61	6,178	319	15	10	3
6 加蘇中学校	加園 1841	S54	3,249	33	3	3	1
7 板荷中学校	板荷 2675	S55	3,190	31	1	3	1
8 南摩中学校	西沢町 1414	S53	3,208	63	3	3	1
9 南押原中学校	磯町 1085	S60	4,461	92	5	4	2
10 粟野中学校	口粟野 1160	H14	9,852	171	5	6	2

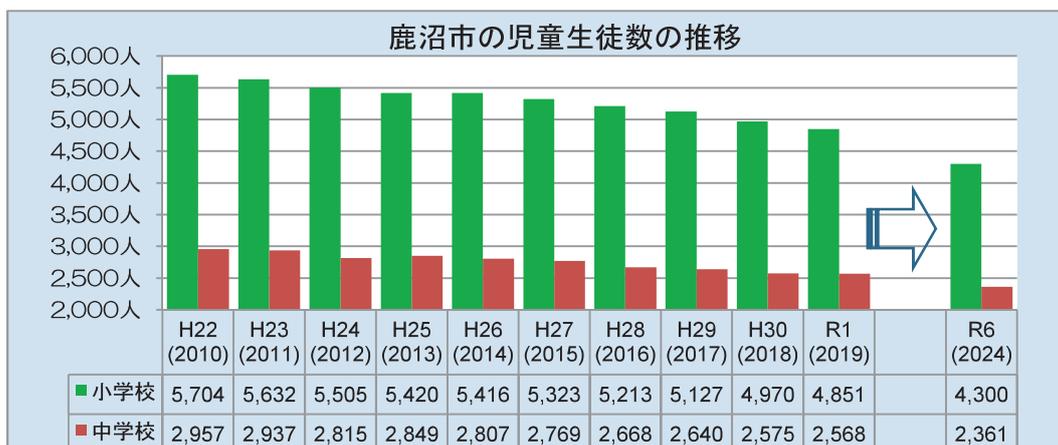
※建築年度は最も古い建物(校舎、屋内運動場)の建築年を採用

本市には、小学校 24 校、中学校 10 校の合計 34 校の学校施設があります。小学校全体の延床面積は 100,206 m²、中学校全体の延床面積は 64,606 m²、小中学校を合わせた延床面積は 164,812 m²となります。

(2) 児童生徒数及び学級数の変化

令和元(2019)年5月1日現在の本市の児童生徒数は、小学校 4,851 人、中学校 2,568 人の合計 7,419 人となっています。

今後の児童生徒数の推計は、令和6(2024)年度には、小学校 4,300 人、中学校 2,361 人の計 6,661 人になるものと予測され、令和元(2019)年度から令和6(2024)年度までの減少率は、小学校 11.8%、中学校 9.3%と見込まれます。



※鹿沼市教育委員会事務局調べ

(3) 学校施設の配置状況

本市は面積が 490.64 平方キロメートルで、首都東京からおよそ 100 キロメートル、栃木県の南西部に位置しています。東北縦貫自動車道やJR日光線、東武日光線が通っており、広域交通の要衝として、高い地理的優位性を有しています。

小中学校は、市の中心部や幹線道路沿いに多く配置されています。小規模校については、市の中心部から離れたところに配置されている学校が多く、平成 28 (2016) 年度には上粕尾小学校、平成 29 (2017) 年度には西大芦小学校、平成 30 (2018) 年度には久我小学校が閉校となりました。学校規模の適正化や学校適正配置については、将来にわたって検討していきます。



図：鹿沼市学校配置図



図：栃木県

(鹿沼市)	
面積	: 490.64 平方キロメートル
人口	: 9万6千人(2019年6月現在)
経度	: 極東 東経 139度 50分 08秒
	: 極西 東経 139度 28分 02秒
緯度	: 極南 北緯 36度 27分 29秒
	: 極北 北緯 36度 42分 43秒

(4) 施設関連経費の推移

施設関連経費は以下の表のとおりです。

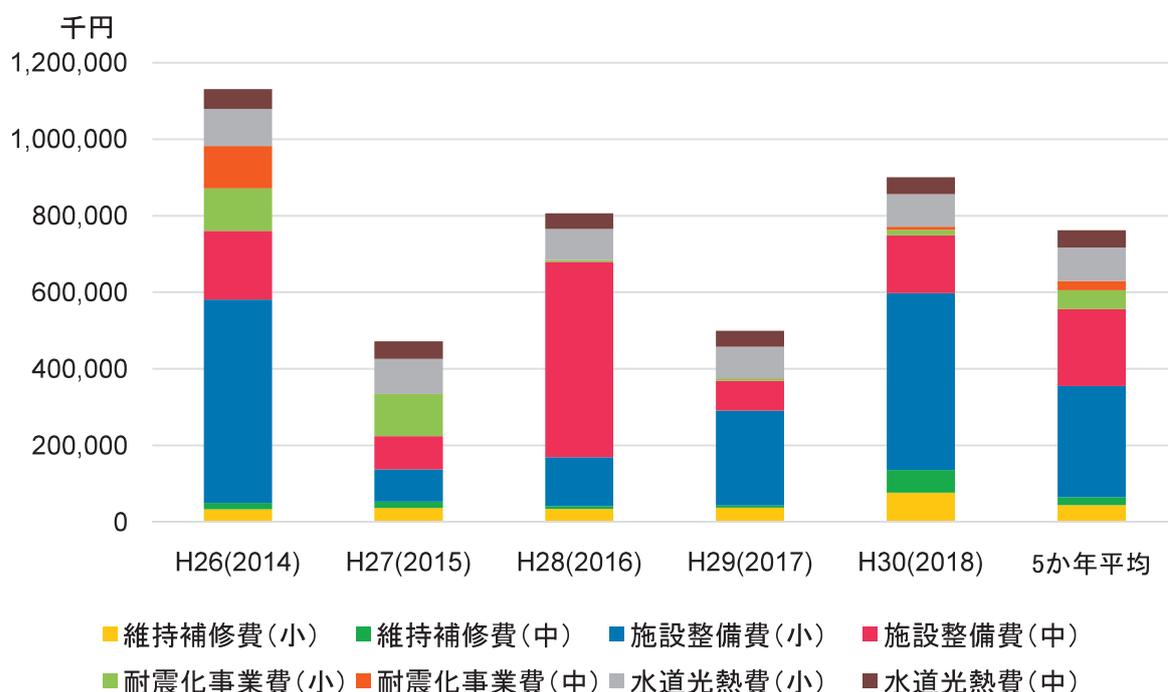
維持補修費は施設維持に必要となる軽微な修繕や、建築保全業務委託のための経費です。

施設整備費は教育環境の向上を目的に実施する施設整備工事、校舎・体育館等の学校施設に係る修繕・改修の経費です。

耐震化事業費は、建物や非構造部材等の耐震化を図るための経費です。

単位(千円)

年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	5か年平均
維持補修費	50,318	53,872	41,774	43,648	136,444	65,211
施設整備費	710,282	170,749	638,056	324,851	612,016	491,191
耐震化事業費	221,406	110,020	4,644	7,072	22,410	73,110
光熱水費	148,204	137,161	121,621	124,335	129,639	132,192
計	1,130,210	471,802	806,095	499,906	900,509	761,704



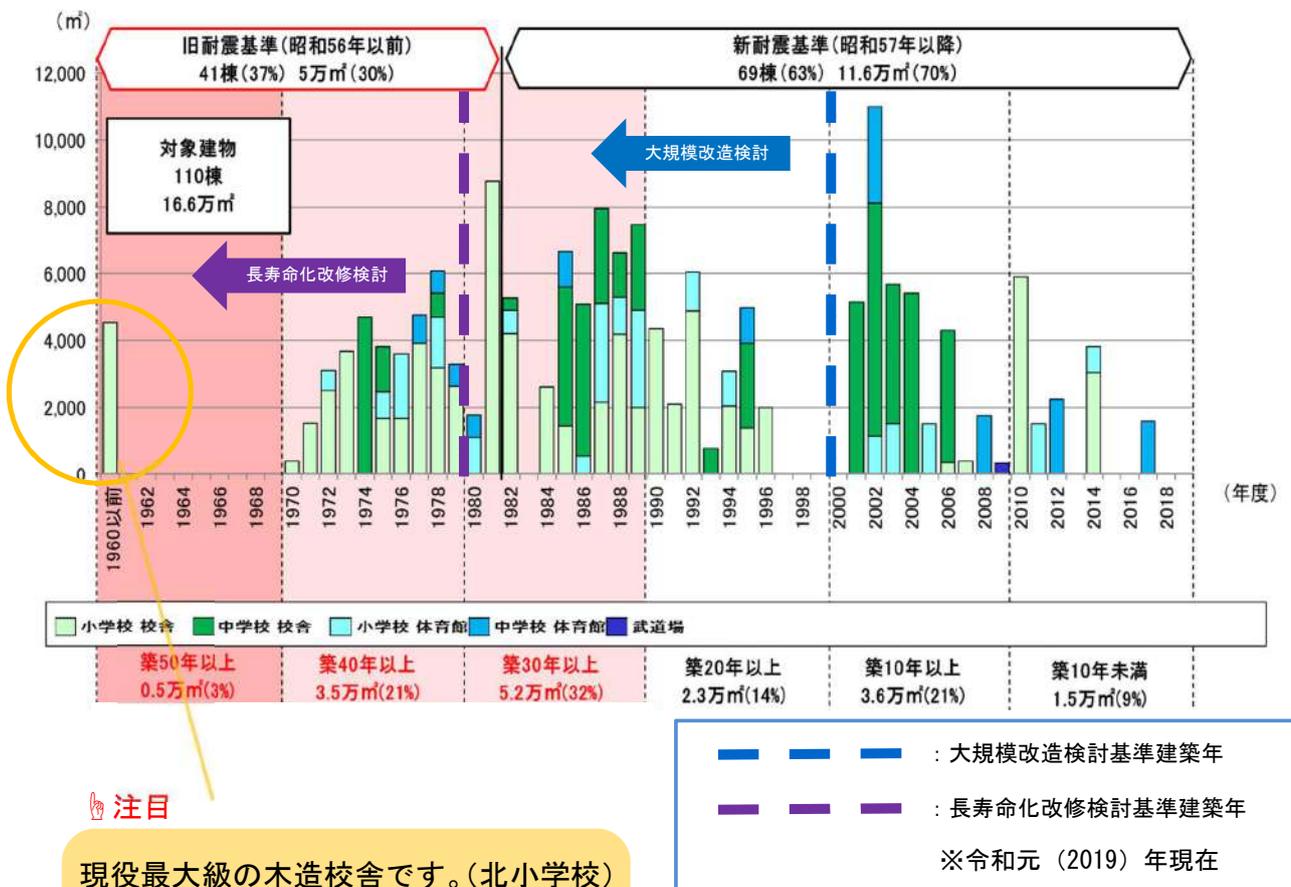
※ (小) : 小学校、(中) : 中学校

図 : 施設関連経費の推移

(5) 学校施設の保有量

計画対象となる建物を小中学校計 110 棟、16.6 万㎡保有しています。そのうち大規模改造の検討基準となる築 20 年以上の建物が 84 棟 (76%)、11.6 万㎡ (69%) を占めています。また、長寿命化改修の検討基準とする築 40 年以上の建物については 34 棟 (31%)、4.0 万㎡ (69%) を占めています。

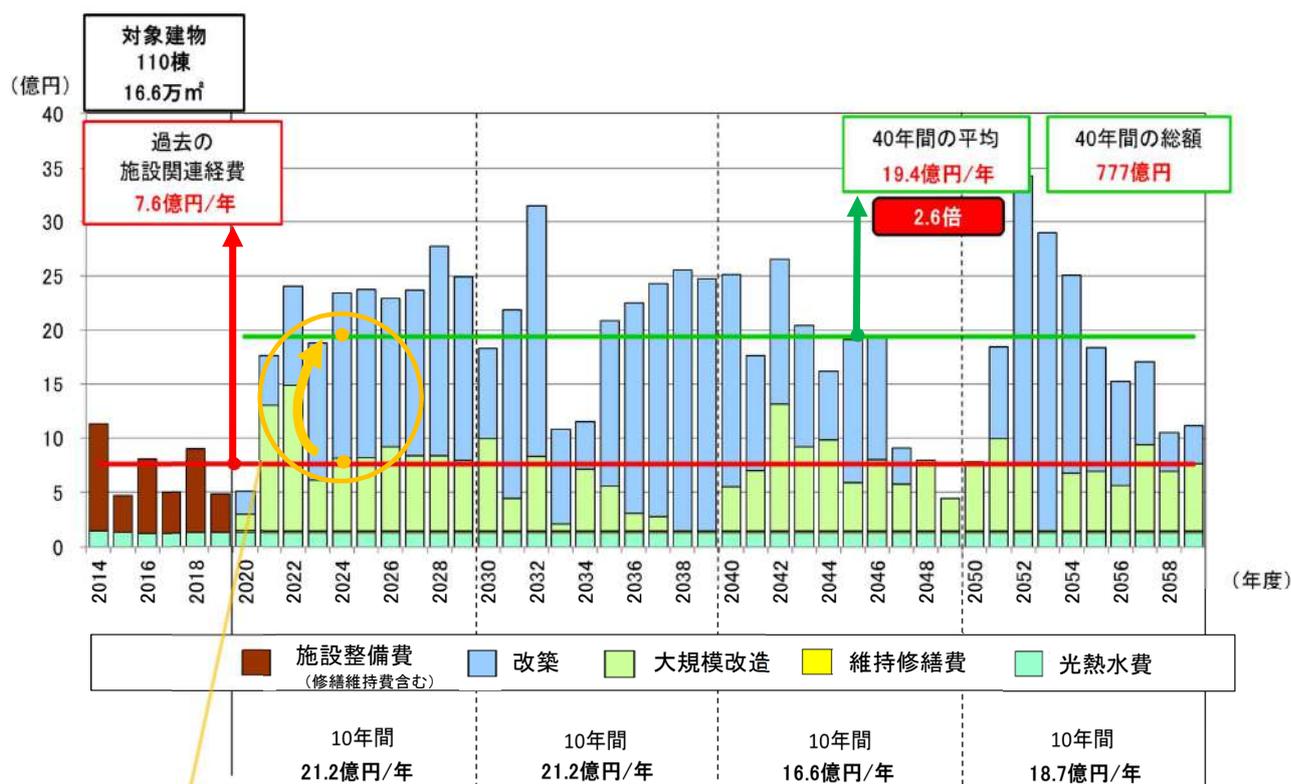
(改修等の基本方針は P36 参照)



図：築年別整備状況

(6) 今後の維持・更新コスト（従来型）の試算

従来の修繕・改修を今後も続けた場合、40年間で777億円（1年あたり19.4億円）のコストがかかると考えられます。これは過去の施設関連経費の平均値である7.6億円/年のおよそ2.6倍です。従来型の建替え中心で施設整備を進めていくのは、財政的にも不可能であるため、コストの平準化を図るため施設の長寿命化整備を検討する必要があります。



図：今後の維持・更新コスト（従来型）

注目

従来型の整備では、過去の施設関連経費**2.6倍**になってしまいます。昭和後期から平成初期に建築された建物が改築時期を一斉にむかえることが主な要因です。

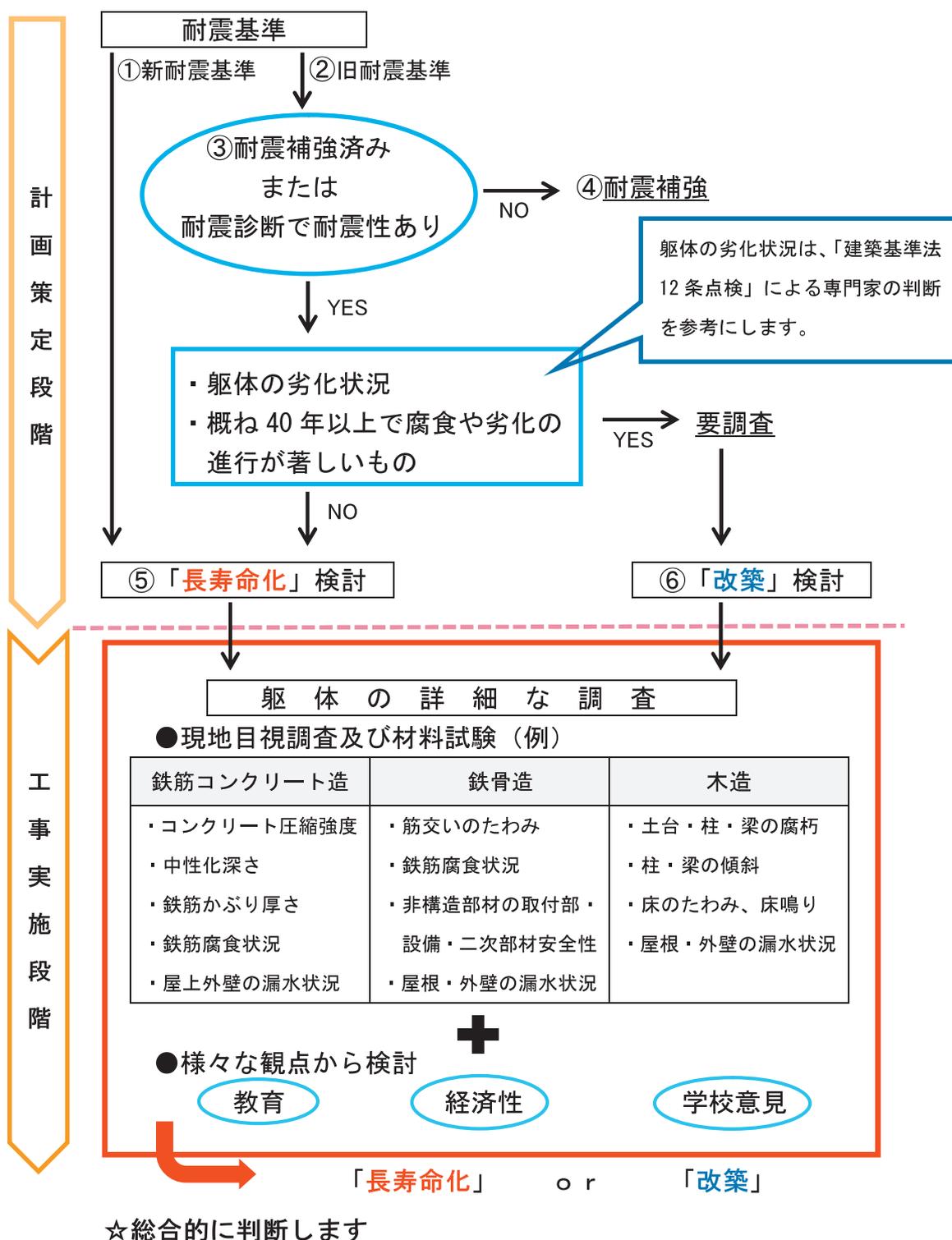
2 学校施設の老朽化状況の実態

(1) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

ア 構造躯体の健全性の評価

(ア) 長寿命化判定フロー

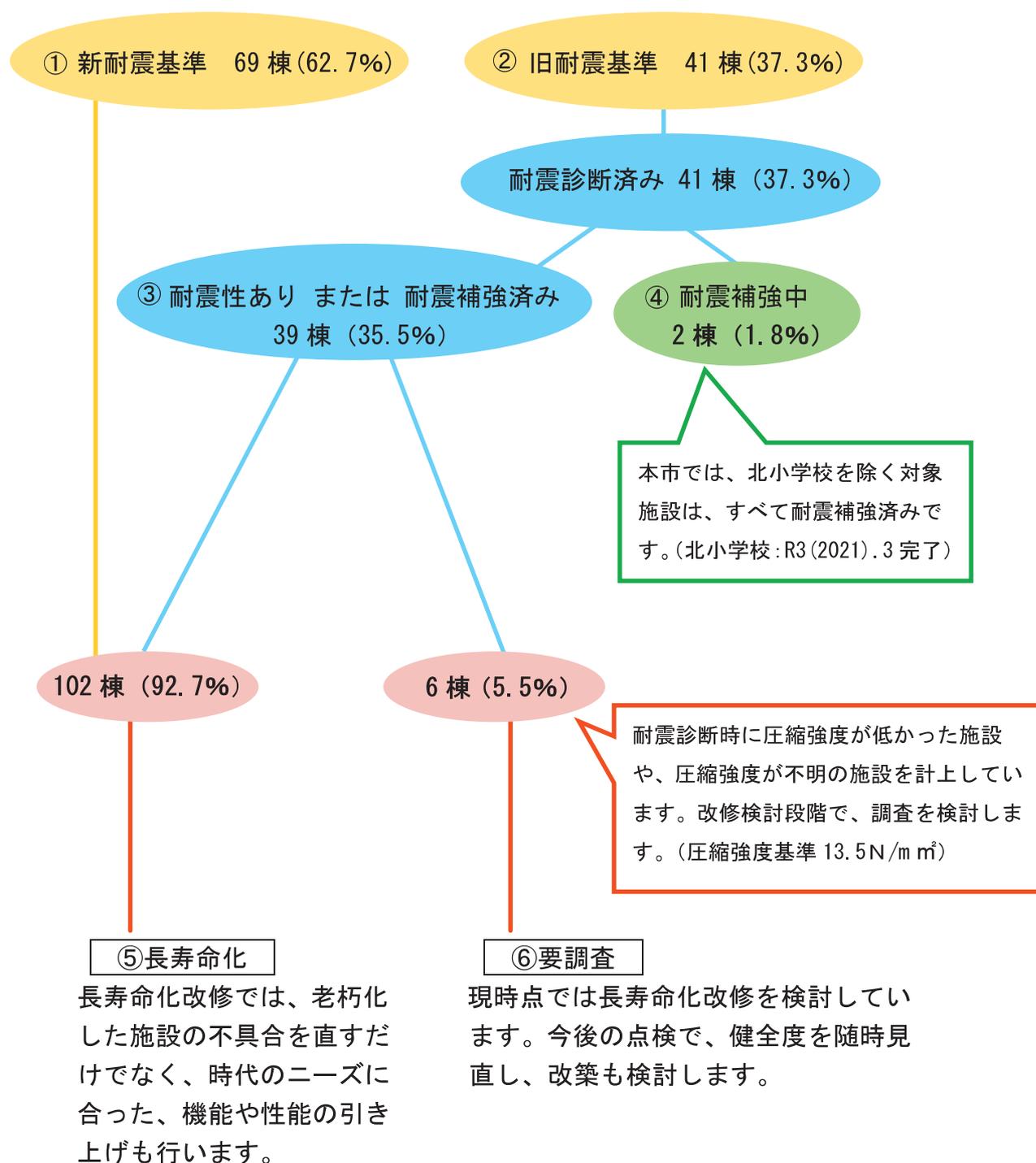
以下のフローに従って、建物ごとの長寿命化改修の可否を判断します。



(イ) 構造躯体の健全性の評価

P16 の長寿命化判定フローに従い、長寿命化計画策定段階における構造躯体の健全性を評価します。

対象建物：110 棟



イ 構造躯体以外の劣化状況等の評価

(ア) 調査・評価方法

目視による点検、及び建築基準法第 12 条に基づく定期点検により部位ごとの劣化状況を A、B、C、D の 4 段階で評価します。評価基準は以下のとおりとします。

○目視による評価【屋根・屋上、外壁】

○経過年数による評価【内部仕上げ、電気設備、機械設備】

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C	広範囲に劣化 （安全上、機能上、不具合発生の見し）
D	早急に対応する必要がある （安全上、機能上、問題あり） （躯体の耐久性に影響を与えている） （設備が故障し施設運営に影響を与えている）

評価	基準
A	20 年未満
B	20～40 年
C	40 年以上
D	経過年数にかかわらず著しい劣化事象がある場合

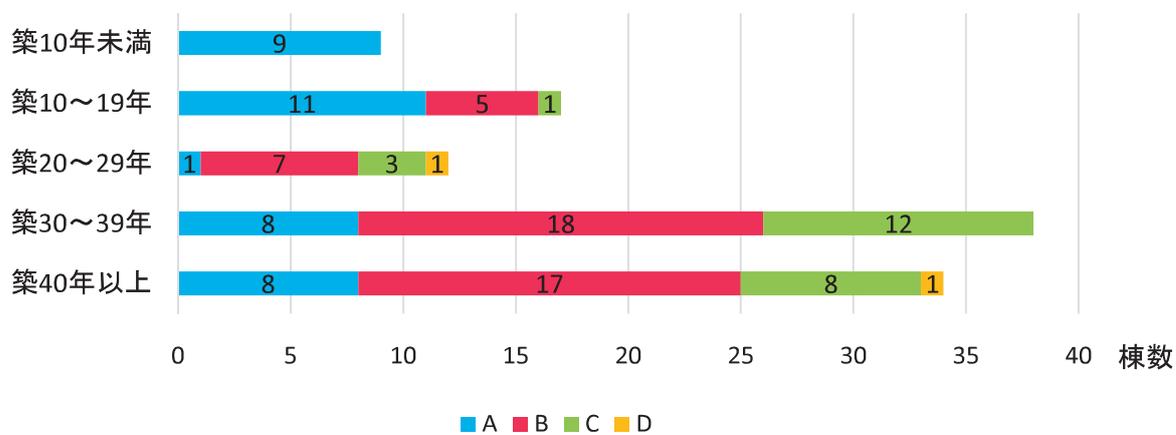
(イ) 構造躯体以外の劣化状況等の評価

築年数	棟数	健全度（100 点満点）					
		<39	40～49	50～59	60～69	70～79	80<
<10	9	-	-	-	-	-	9
10～19	17	-	-	-	-	-	17
20～29	12	-	-	2	2	7	1
30～39	38	-	-	3	9	24	2
40<	34	7	10	7	3	4	3
計	110	7	10	12	14	35	32

※建物ごとの評価等については P24～27

※健全度の算定法については P27

a 屋根・屋上の劣化状況



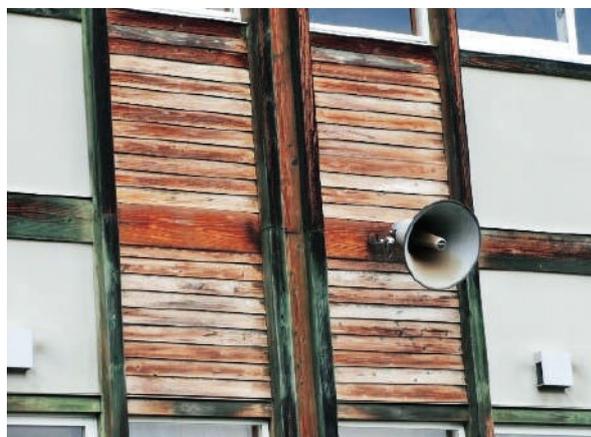
築30年を超えるとC評価の棟数が増加します。屋上防水の剥がれやふくらみ、金属屋根のさびが見受けられる学校があります。この劣化によって、雨漏りをしてしまう学校があります。



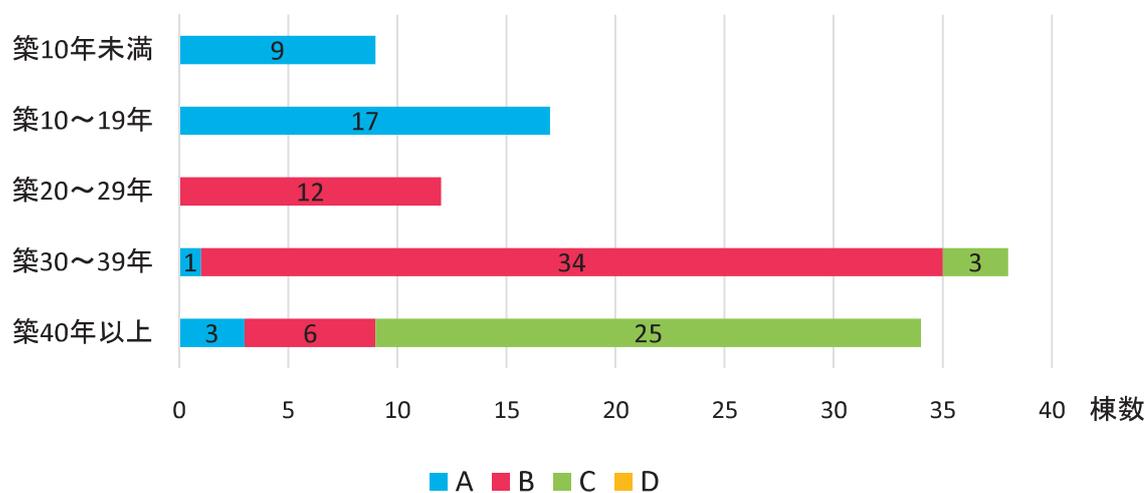
b 外壁の劣化状況



築30年を超えると、C評価の棟数が増加します。外壁に使われている木材の色落ちや腐食、また、ひびや浮きが多く見受けられます。外壁のひびから雨漏りをしている学校もあります。



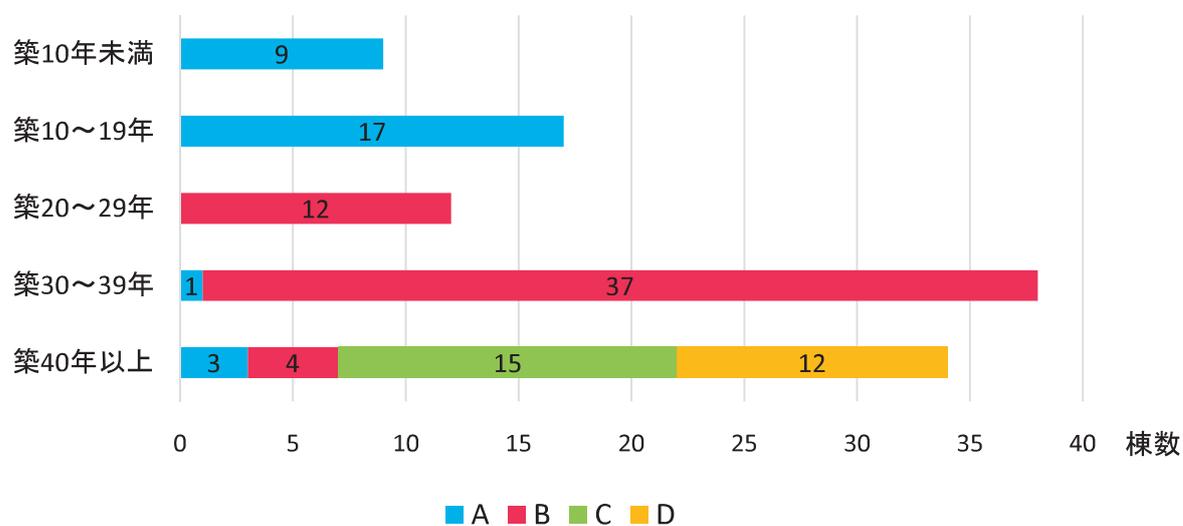
c 内部仕上げの劣化状況



築40年を超えると、C評価の棟数が増加します。屋上防水の劣化による雨漏りで、天井に汚れや腐食が見られます。また、内壁のひびは多くの学校でも見受けられ、床仕上げのはがれが進んでいる学校があります。



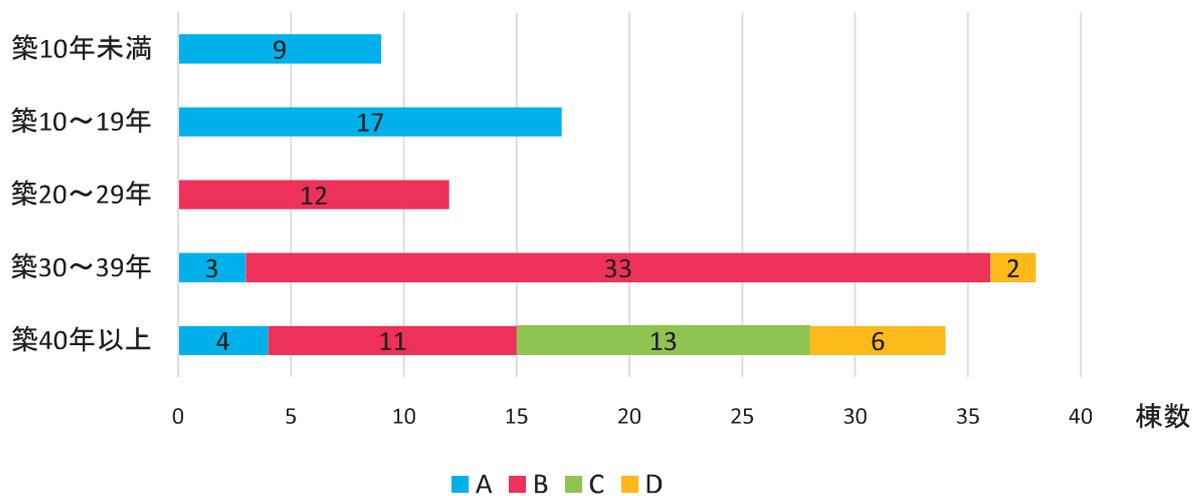
d 電気設備の劣化状況



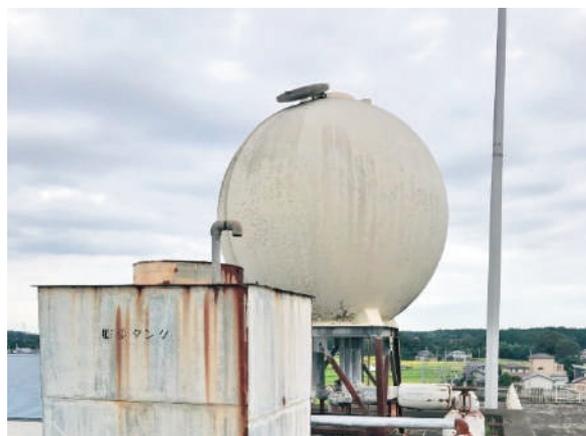
照明器具やコンセントの経年劣化による破損や、キュービクルの塗装がはがれている学校があります。また、放送器具等の弱電設備も、経年劣化による故障が出てきているので、計画的に更新をする必要があります。



e 機械設備の劣化状況



築40年を超えると、C評価及びD評価の棟数が増加します。排水が悪く使えないトイレを有する学校や、トイレ内が悪臭もする学校もあるため、計画的な給排水設備の改修が必要です。



ウ 建物ごとの構造躯体の健全性及び構造躯体以外の評価一覧
 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況の調査・評価方法 (P16~18) に従って、建物ごとに評価した結果
 を以下に示します。

(令和元年5月1日現在)

施設名	建物名	用途区分		構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		構造躯体の健全性			劣化状況評価									
		学校種別	建物用途				西暦	和暦	基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/mm ²)	試験上の区分	屋根上	外壁	内上部仕	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)	
																					前震安全性
中央小学校	校舎	小学校	校舎	S	2	5,904	2010	H22	9	新	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93	
中央小学校	屋内運動場	小学校	体育館	S	1	1,514	2011	H23	8	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
東小学校	屋内運動場	小学校	体育館	S	2	1,043	1976	S51	43	旧	済	済	-	要調査	D	D	C	C	D	25	
東小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	2,637	1979	S54	40	旧	済	-	H21	38	長寿命	A	A	C	C	A	70
東小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	2,151	1981	S56	38	旧	済	済	H21	29.6	長寿命	A	A	C	B	A	74
東小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	3,511	1981	S56	38	旧	済	済	H21	22.5	長寿命	A	A	C	B	A	74
西小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	1,821	1972	S47	47	旧	済	済	H20	28.3	長寿命	C	C	C	C	C	40
西小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	682	1972	S47	47	旧	済	済	H24	28.7	長寿命	B	B	C	C	C	53
西小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	481	1977	S52	42	旧	済	済	H24	28.7	長寿命	B	B	C	C	C	53
西小学校	屋内運動場	小学校	体育館	S	1	598	1972	S47	47	旧	済	済	-	-	要調査	C	B	C	C	C	50
北小学校	校舎	小学校	校舎	W	2	4,533	1935	S10	84	旧	済	-	-	-	要調査	B	C	C	C	C	43
北小学校	校舎	小学校	校舎	W	2	396	1970	S45	49	旧	済	-	-	-	要調査	B	B	C	C	C	53
北小学校	屋内運動場	小学校	体育館	S	1	796	1975	S50	44	旧	済	済	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
菊沢東小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	2,038	1977	S52	42	旧	済	済	H22	28.8	長寿命	C	C	C	D	D	32
菊沢東小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	259	1984	S59	35	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
菊沢東小学校	屋内運動場	小学校	校舎	W	1	1,516	2005	H17	14	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
菊沢東小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	1,395	1977	S52	42	旧	済	済	H22	27.1	長寿命	C	C	C	D	D	32
菊沢西小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	2,240	1990	H2	29	新	-	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62
菊沢西小学校	屋内運動場	小学校	体育館	W	1	1,516	2003	H15	16	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93
石川小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	1,927	1984	S59	35	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
石川小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	434	1984	S59	35	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
石川小学校	屋内運動場	小学校	体育館	W	1	811	1987	S62	32	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84
津田小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	2,126	1988	S63	31	新	-	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72
津田小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	1,382	1995	H7	24	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84
津田小学校	屋内運動場	小学校	体育館	W	1	1,146	2002	H14	17	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93

構造躯体の健全性											劣化状況評価									
施設名	建物名	用途区分		構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根上	外壁	内上部仕	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
		学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/mm ²)						
池ノ森小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	2,002	1989	H元	30	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
池ノ森小学校	屋内運動場	小学校	体育館	RC	1	948	1989	H元	30	新	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72
さつきが丘小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	1,673	1975	S60	44	旧	済	済	H21	31.5	B	C	C	D	B	43
さつきが丘小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	1,355	1978	S63	41	旧	済	済	H21	36	B	C	C	D	B	43
さつきが丘小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	1,675	1976	S51	43	旧	済	済	H21	26	B	C	C	D	B	43
さつきが丘小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	661	1978	S63	41	旧	済	済	H21	29.3	B	C	C	D	B	43
さつきが丘小学校	屋内運動場	小学校	体育館	S	1	983	1978	S63	41	旧	済	済	-	長寿命	C	C	C	D	D	32
さつきが丘小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	1,169	1978	S63	41	旧	済	済	H21	25.8	B	C	C	D	B	43
みどりが丘小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	4,875	1992	H4	27	新	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72
みどりが丘小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	362	2006	H18	13	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
みどりが丘小学校	屋内運動場	小学校	体育館	RC	1	1,149	1992	H4	27	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
北押原小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	2,228	1982	S57	37	新	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62
北押原小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	1,981	1982	S57	37	新	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62
北押原小学校	屋内運動場	小学校	体育館	S	2	1,195	1987	S62	32	新	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62
加園小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	2,030	1994	H6	25	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
加園小学校	屋内運動場	小学校	体育館	S	1	1,044	1994	H6	25	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
板荷小学校	校舎	小学校	校舎	S	1	948	1987	S62	32	新	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	77
板荷小学校	屋内運動場	小学校	体育館	RC	3	2,114	1990	H2	29	新	-	-	-	長寿命	D	D	B	B	B	51
南摩小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	2,149	1987	S62	32	新	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72
南摩小学校	屋内運動場	小学校	体育館	S	1	1,097	1988	S63	31	新	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72
上南摩小学校	校舎	小学校	校舎	S	1	983	1989	H元	30	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
上南摩小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	2,097	1991	H3	28	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
南押原小学校	校舎	小学校	校舎	W	2	459	1988	S63	31	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
南押原小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	435	1988	S63	31	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
南押原小学校	校舎	小学校	校舎	W	2	485	1988	S63	31	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
南押原小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	672	1988	S63	31	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
南押原小学校	屋内運動場	小学校	体育館	S	1	891	1976	S51	43	旧	済	済	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
榎木小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	988	1973	S48	46	旧	済	済	H7	21.5	B	B	B	B	B	75
榎木小学校	校舎	小学校	校舎	RC	1	166	1973	S48	46	旧	済	済	H7	26.5	B	B	B	B	B	75
榎木小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	648	1973	S48	46	旧	済	済	H7	21.8	B	B	B	B	B	75
榎木小学校	屋内運動場	小学校	体育館	W	1	960	1989	H元	30	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75

構造躯体の健全性										劣化状況評価										
施設名	建物名	用途区分		階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根上	外壁	内上部仕	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)	
		学校種別	建物用途			西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)							区分
みなみ小学校	校舎	小学校	校舎	2	1,325	1981	S56	38	旧	済	-	H23	24.9	長寿命	B	C	B	B	D	57
みなみ小学校	校舎	小学校	校舎	2	1,780	1981	S56	38	旧	済	済	H23	22.2	長寿命	B	C	B	B	D	57
みなみ小学校	屋内運動場	小学校	体育館	1	680	1982	S57	37	新	-	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62
みなみ小学校	校舎	小学校	校舎	2	409	2007	H19	12	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	1,998	2014	H26	5	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	977	2014	H26	5	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	33	2014	H26	5	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	26	2014	H26	5	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	782	2014	H26	5	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
栗野小学校	屋内運動場	小学校	体育館	1	540	1978	S53	41	旧	済	済	-	-	長寿命	A	B	C	C	C	55
栗野小学校	屋内運動場	小学校	体育館	1	1,997	1996	H8	23	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	1,448	1985	S60	34	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	562	1986	S61	33	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	1,874	1973	S48	46	旧	済	済	H22	19	長寿命	A	C	C	C	C	45
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	1	561	1980	S55	39	旧	済	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	1,544	1971	S46	48	旧	済	済	H18	21	長寿命	C	C	C	C	C	40
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	1	561	1980	S55	39	旧	済	済	-	-	長寿命	B	C	B	B	B	65
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	5	3,373	2001	H13	18	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	4	1,768	2001	H13	18	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	4	2,354	2003	H15	16	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	4	1,789	2003	H15	16	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	2,244	2012	H24	7	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	4,924	2004	H16	15	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	A	A	A	81
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	1	499	2004	H16	15	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	1,904	2006	H18	13	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	A	A	A	81
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	2,028	2006	H18	13	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	A	A	A	81
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	1,752	2008	H20	11	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	1	351	2009	H21	10	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	91
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	4	2,712	1974	S49	45	旧	済	済	H21	18.1	長寿命	A	A	C	D	B	63
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	4	715	1978	S53	41	旧	済	済	H21	30.3	長寿命	A	A	C	D	B	63
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	4	739	1985	S60	34	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	C	B	B	64
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	1	108	1977	S52	42	旧	済	-	-	-	要調査	C	B	B	D	D	55
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	737	1977	S52	42	旧	済	済	-	-	要調査	C	B	B	D	D	55
栗野小学校	校舎	小学校	校舎	2	1,336	1988	S63	31	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75

施設名	建物名	用途区分		階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	構造躯体の健全性				劣化状況評価							
		学校種別	建物用途			西暦	和暦		耐震安全性		調査年度	圧縮強度 (N/mm ²)	試験上の区分	屋根上	外壁	内上部仕	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)	
									基準	診断										補強
北犬飼中学校	校舎	中学校	校舎	2	1,528	1974	S49	45	旧	済	-	H8	14.7	長寿命	B	C	C	C	C	43
北犬飼中学校	校舎	中学校	校舎	2	381	1982	S57	37	新	-	-	-	-	長寿命	B	D	B	B	B	56
北犬飼中学校	校舎	中学校	校舎	2	461	1974	S49	45	旧	済	済	H8	13.2	要調査	B	D	C	C	C	34
北犬飼中学校	校舎	中学校	校舎	1	104	1975	S50	44	旧	済	-	H8	10.3	要調査	B	D	C	C	C	34
北犬飼中学校	校舎	中学校	校舎	2	1,238	1975	S50	44	旧	済	-	H8	14.7	長寿命	B	D	C	C	C	34
北犬飼中学校	屋内運動場	中学校	体育館	1	1,044	1985	S60	34	新	-	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72
北犬飼中学校	校舎	中学校	校舎	2	788	1993	H5	26	新	-	-	-	-	長寿命	B	D	B	B	B	56
北犬飼中学校	校舎	中学校	校舎	3	1,733	1986	S61	33	新	-	-	-	-	長寿命	A	C	B	B	B	67
北犬飼中学校	校舎	中学校	校舎	2	2,856	1987	S62	32	新	-	-	-	-	長寿命	A	C	B	B	B	67
北犬飼中学校	屋内運動場	中学校	体育館	1	1,589	2017	H29	2	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
加蘇中学校	屋内運動場	中学校	体育館	1	653	1979	S54	40	旧	済	済	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
加蘇中学校	校舎	中学校	校舎	3	2,596	1989	H元	30	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
板荷中学校	屋内運動場	中学校	体育館	1	653	1980	S55	39	旧	済	済	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
板荷中学校	校舎	中学校	校舎	3	2,537	1995	H7	24	新	-	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62
南摩中学校	屋内運動場	中学校	体育館	1	650	1978	S53	41	旧	済	済	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
南摩中学校	校舎	中学校	校舎	2	2,788	1986	S61	33	新	-	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62
南摩中学校	校舎	中学校	校舎	2	3,410	1985	S60	34	新	-	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72
南摩中学校	屋内運動場	中学校	体育館	1	1,051	1995	H7	24	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
栗野中学校	校舎	中学校	校舎	3	6,971	2002	H14	17	新	-	-	-	-	長寿命	C	B	A	A	A	88
栗野中学校	屋内運動場	中学校	体育館	2	2,881	2002	H14	17	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	91

○健全度の算定について

①部位の評価点

評価点	
A	100
B	75
C	40
D	10

②部位のコスト配分

部位	コスト配分
1 屋根・屋上	5.1
2 外壁	17.2
3 内部仕上げ	22.4
4 電気設備	8.0
5 機械設備	7.3
計	60

③健全度

総和 (部位の評価点 × 部位のコスト配分) ÷ 60

(2) 学校プールの実態

ア 学校プールの配置及び利用状況

プールが設置されている学校は、小学校 21 校、中学校 8 校の計 29 校です。
そのうち利用していないプールが残っている学校は 7 校となっています。

小学校

(令和元年5月1日現在)

学 校 名	区 分	設置年度	代替対応		備考
			代替施設	切替年度	
1	中央小学校	設 置 無 し	民間プール	平成 20 年度	平成 20 年度プール解体
2	東小学校	昭和 45 年度			
3	西小学校	昭和 48 年度			
4	北小学校	昭和 61 年度			
5	菊沢東小学校	昭和 52 年度	市民プール	平成 25 年度	消防水利利用あり
6	菊沢西小学校	昭和 53 年度			
7	石川小学校	昭和 38 年度	池ノ森小学校	平成 25 年度	
8	津田小学校	昭和 59 年度			
9	池ノ森小学校	平成 2 年度			
10	さつきが丘小学校	昭和 51 年度	民間プール	平成 23 年度	消防水利利用あり
11	みどりが丘小学校	平成 5 年度			
12	北押原小学校	昭和 44 年度	市民プール	平成 25 年度	
13	加園小学校	平成 8 年度			
14	板荷小学校	平成 9 年度			
15	南摩小学校	平成 10 年度			
16	上南摩小学校	昭和 62 年度	運動公園	平成 27 年度	
17	南押原小学校	平成 7 年度			
18	楡木小学校	昭和 49 年度			
19	みなみ小学校	昭和 55 年度			
20	粟野小学校	平成 7 年度			
21	清洲第一小学校	平成 16 年度			
22	清洲第二小学校	-			スポーツ振興課管理
23	永野小学校	-			スポーツ振興課管理
24	粕尾小学校	平成 4 年度			

中学校

(令和元年5月1日現在)

学 校 名	区 分	設置年度	代替対応		備考
			代替施設	切替年度	
1	東中学校	昭和 43 年度			
2	西中学校	設 置 無 し	運動公園	平成 18 年度	平成 18 年度プール解体
3	北中学校	昭和 46 年度	市民プール	平成 25 年度	
4	北犬飼中学校	昭和 53 年度			
5	北押原中学校	設 置 無 し	運動公園	平成 25 年度	平成 27 年度プール解体
6	加蘇中学校	昭和 45 年度	運動公園	平成 21 年度	
7	板荷中学校	昭和 59 年度			
8	南摩中学校	昭和 45 年度			
9	南押原中学校	昭和 45 年度			
10	粟野中学校	平成 15 年度			

	プールが設置されかつ利用している学校
	プールが設置されているが、使用不可の学校
	プールが設置されていない学校
	他課管理のプールを利用している学校

○プールの集約化について

本市では、老朽化が著しく、修繕・改修に多大な費用を費やすプールについては、他校、民間等のプールを利用しています。移動費・利用費を考慮しても、修繕等をするより、経費を抑えられるメリットがあるからです。

ただし、児童・生徒数が多い大規模校については、代替プールを利用すると、修繕等をするよりも移動費等の経費がかかってしまいます。このような学校については、今後も修繕を行うことにより、学校プールを継続利用していきます。

イ 学校プールの老朽化状況

プールを利用している学校の一部では、老朽化によるプールの給水管及び排水管の破損、防水シートの劣化及び塗装の剥がれ、ろ過機や滅菌器の不良等があります。そのため、毎年プールの利用前、または利用後の修繕が必須となっています。

また、プール利用がない学校でも、長年使われていないプールが残っています。学校敷地を有効活用するため、また防犯、安全確保、景観の観点から、解体を計画的に進めていく必要があります。



第4章

学校施設整備の基本的な計画方針

1 学校施設の規模・配置計画等の方針

(1) 鹿沼市公共施設等総合管理計画の基本方針

鹿沼市公共施設等総合管理計画の基本方針及び施設類型別方針【小中学校】は以下のとおりです。

適正配置にかかる基本方針

1 新しい施設の整備は基本的に抑制

- ・原則として、新たな施設は基本的に抑制します。整備する場合は、施設全体の機能等を精査しながら、総量抑制を推進します。

2 統廃合、複合化により、「施設の維持」から「機能の維持」へ

- ・現在ある施設の更新は、単純に「施設を維持」するのではなく、その施設の「機能を維持」できるよう、統廃合・複合化等の検討を行います。

3 PPP/PFI、指定管理など民間活力の導入

- ・すべての施設について、PPP/PFI や指定管理者制度など民間活力導入の検討を進め、PFI 導入のための指針の策定を進めます。

4 施設分類別に検討し、計画の推進は市民と議論しながら

- ・単純に施設削減を進めるのではなく、施設配置について、公共性や必要性、市民ニーズなど多角的な検証を行うとともに、市民との議論・対話を重視して推進します。

計画推進のための各種実施方針

1 点検・診断等の実施方針

- ・点検未実施のものも含めた全施設を対象に点検を適切に行います。
- ・施設の状態や対策履歴等の情報を記録し、結果を蓄積することで状況を把握し、必要な対策を適切な時期に、効率的かつ効果的に実施するための基礎とします。

2 維持管理・修繕・更新等の実施方針

- ・重要度、公共性、劣化状況等に応じ、長期的視点で優先度をつけ、計画的に施設の更新を実施します。
- ・維持管理や修繕に関する情報を蓄積するとともに、新しい技術や考え方を積極的に取り入れ、維持管理・修繕・更新等を合理的に進めます。

3 安全確保の実施方針

- ・点検・診断等によって危険性が認められた施設については、早急に対策を行い、施設を安全な状態で維持することに努めます。
- ・防災拠点かどうかや、多数の利用があるか等の視点から対策の優先度を検討します。
- ・維持が困難な施設は、安全確保の観点から早期廃止等適切な措置をとっていきます。

4 耐震化の実施方針

- ・鹿沼市建築物耐震改修促進計画に基づき、計画的に耐震化を進めます。

5 長寿命化の実施方針

- ・インフラを含めた施設の長寿命化計画の策定を進め、施設の長寿命化を推進します。
- ・早期の健全度把握と、予防的な修繕等によりライフサイクルコスト縮減を図ります。

公共施設等総合管理計画の施設類型別方針【小中学校】

少子化等の影響により、児童生徒数は減少の一途であり、今後も減少が続くと予測されることから、今後、小規模校の統合等、統廃合に取り組みます。取組の際は、行動計画を策定し、市民と議論しながら進めます。

〈鹿沼市公共施設等総合管理計画（平成28年3月）参照〉

(2) 学校施設の長寿命化計画の基本方針

鹿沼市公共施設等総合管理計画を踏まえ、本計画の基本方針を以下のとおりとします。

ア 学校施設の長寿命化

耐震化がほぼ完了したこれからは、建物の長寿命化対策や快適な教育環境の確保が課題です。具体的には、校舎や屋内運動場の外壁や屋上の防水改修、給排水設備改修、電気設備改修、トイレの洋式化、エアコンの設置等の大規模な改修を計画的に進め、安全で快適な教育環境の整備をしていきます。

イ 学校の適正配置

少子化の更なる進行が想定される中、学校規模の適正化や学校の適正配置は、将来にわたって継続的に検討することが必要である重要な課題です。児童生徒の保護者の声を重視しつつ、当該地域住民の意向や地域の実情を尊重し、地域における共通理解や合形成のうえ、丁寧な議論・協議により、それぞれのケースに応じて鹿沼市小中学校適正配置等基本計画に基づき検討していきます。

ウ プールの方針

プールについては老朽化が進み、維持管理や施設更新の際に多額の費用が見込まれます。プール機能の集約化をするため、利用人数や状況及び地理的条件を考慮し、プール拠点校及び単独利用校を決定していきます。使用していないプールについては解体、今後も使用予定のプールについては改修を検討します。

～学校施設の改修事例～

外装（外壁・屋上）改修

改修前



改修後



- ・外壁・屋上の防水改修

給排水設備（トイレ）改修

改修前



改修後



- ・トイレの洋式化
- ・乾式化
- ・壁・天井・照明・給排水管等の改修

(3) 学校施設の規模・配置計画等の方針

鹿沼市における適正規模

〈小学校〉6学級～18学級

〈中学校〉3学級

※いずれも特別支援学級は除きます。

※適正規模を超える学校を「大規模校」、適正規模に満たない学校を「小規模校」として捉えます。

○学級数による学校規模の分類

(令和元年5月1日現在)

	小学校	中学校
小規模校	池ノ森小、上南摩小、南押原小、清洲第一小、清洲第二小、永野小、粕尾小	加蘇中、板荷中
適正規模校	中央小、西小、北小、菊沢東小、菊沢西小、石川小、津田小、さつきが丘小、みどりが丘小、北押原小、加園小、板荷小、南摩小、榆木小、みなみ小、栗野小	西中、北中、北犬飼中、北押原中、南摩中、南押原中、栗野中
大規模校	東小	東中

鹿沼市における適正配置の考え方

- ・児童生徒の教育環境を実現するため、小学校においては複式学級を有する小規模校、中学校においては全校生徒数48人、1学級16人以下となった小規模校の統合を先行して進めます。
- ・適正規模化に伴う統廃合は、基本的に小規模校については近隣学校との統合により進めます。また、19学級以上の大規模校の解消は、地域の将来的展望に立ち、新設もしくは学区の再編も含め検討します。

鹿沼市における適正配置の実施

- ・適正規模化への具体的な政策については、それぞれのケースに応じ検討することとしますが、当該地域の意向や地域の実情を尊重して進めます。
- ・再編や統合に伴う学区については、基本的に対象学校の就学区域を原則としますが、統合に伴う地域の諸実情に柔軟に対応します。
- ・統合に伴い、通学距離及び通学時間の長くなる子どもたちの通学の安全確保は重要な課題であることから、遠距離通学になる子どもたちにはスクールバス等を検討します。
- ・小中一貫校などによる新たな教育体制も視野に実施を検討します。

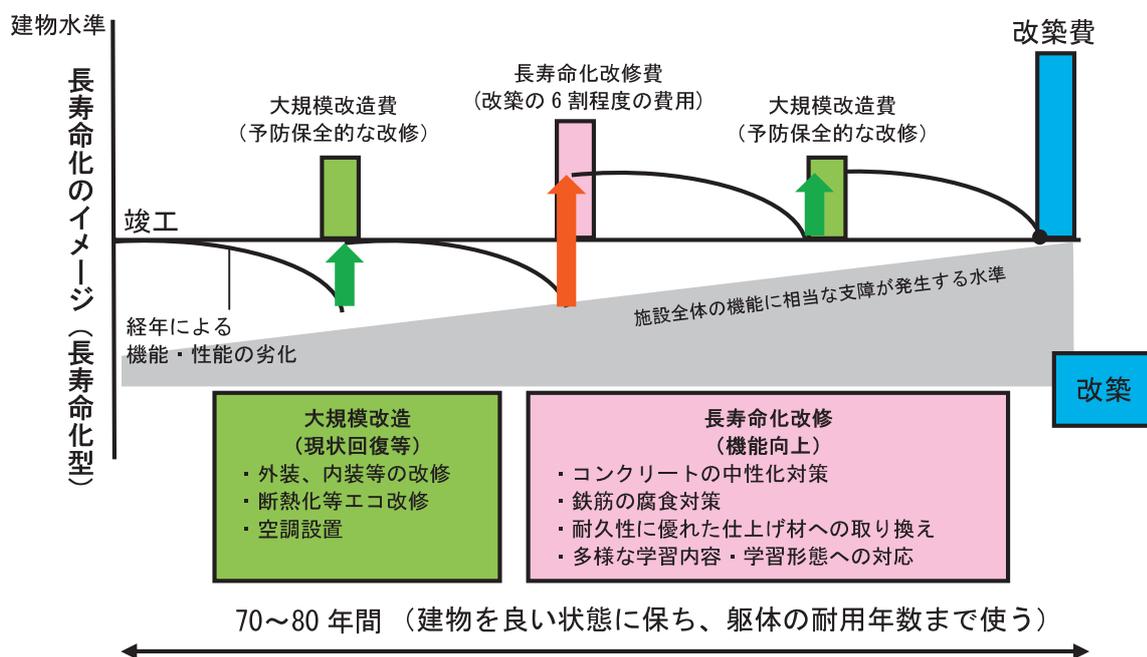
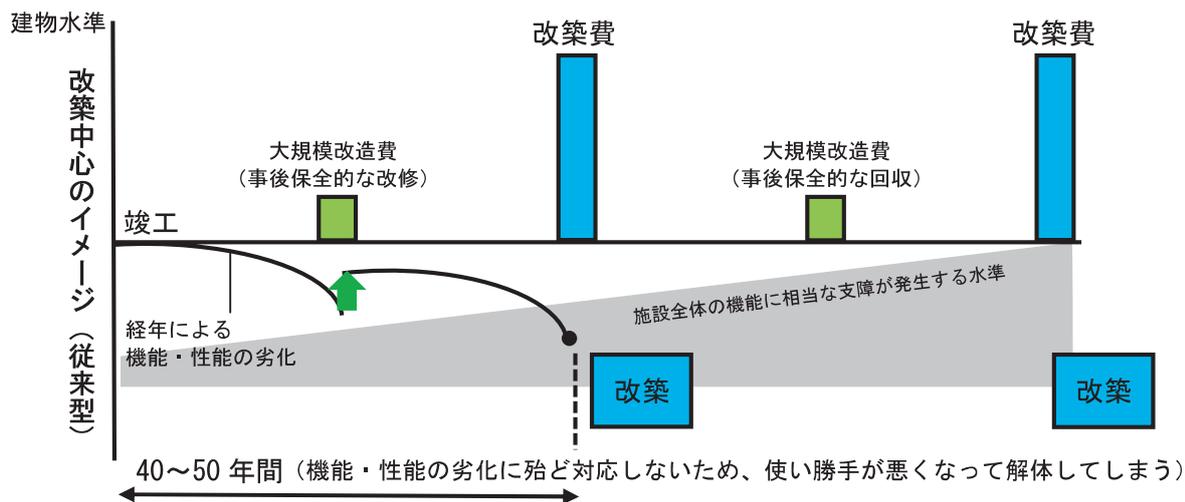
〈鹿沼市小中学校適正配置等基本計画(平成28年7月)参照〉

2 改修等の基本的な方針

(1) 長寿命化の方針

今後は建替えから長寿命化改修による建物の長寿命化に切り替え、機能の向上を兼ねた改修を行います。

○改築中心から長寿命化への転換イメージ



(2) 目標使用年数、改修周期の設定

	目標使用年数	大規模改造の周期	長寿命化改修の周期
校舎	80年	築20年/60年	築40年
体育館	80年	築20年/60年	築40年

3 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

(1) 改修等の整備水準

改修等の整備水準については、イニシャルコストではなくライフサイクルコストを重視した改修を行っていくこととします。またコストに配慮しながら環境性能や利用者快適性を高めた整備に努めるものとします。

(2) 維持管理の項目・手法等

以下の構造躯体以外の点検表に沿って点検・評価を行います。この点検表に沿った点検については、計画見直し期間である5年に1回実施します。

通し番号				調査日	
学校名			学校番号		
建物名				記入者	
棟番号			建築年度	年度(年度)	
構造種別	延床面積	m ²	階数	地上	階 地下 階

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴(部立の更新)		劣化状況 (複数回答可)		特記事項	評価
		年度	工事内容		箇所数		
1 屋根 屋上	<input type="checkbox"/> アスファルト保護防水			<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある			
	<input type="checkbox"/> アスファルト露出防水			<input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある			
	<input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水			<input type="checkbox"/> 防水層に塵れ・破れ等がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(長尺金属板、折板)			<input type="checkbox"/> 屋根葺材に錆・損傷がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(スレート、瓦類)			<input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある			
	<input type="checkbox"/> その他の屋根()			<input type="checkbox"/> 樋やルーフィングを目視点検できない			
2 外壁	<input type="checkbox"/> 塗仕上げ			<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある			
	<input type="checkbox"/> タイル張り、石張り			<input type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある			
	<input type="checkbox"/> 金属系パネル			<input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある			
	<input type="checkbox"/> コンクリート系パネル(ALC等)			<input type="checkbox"/> 塗装の剥がれ			
	<input type="checkbox"/> その他の外壁()			<input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている			
	<input type="checkbox"/> アルミ製サッシ			<input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある			
	<input type="checkbox"/> 鋼製サッシ			<input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りで漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス			<input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある			
				<input type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐朽			
				<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある			

部位	修繕・点検項目	改修・点検年度	特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン)等	<input type="checkbox"/> 老朽改修			
	<input type="checkbox"/> エコ改修			
	<input type="checkbox"/> トイレ改修			
	<input type="checkbox"/> 法令適合			
	<input type="checkbox"/> 校内LAN			
	<input type="checkbox"/> 空調設置			
	<input type="checkbox"/> 障害児等対策			
	<input type="checkbox"/> 防犯対策			
	<input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策			
	<input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策			
4 電気設備	<input type="checkbox"/> その他、内部改修工事			
	<input type="checkbox"/> 分電盤改修			
	<input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事			
	<input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検			
5 機械設備	<input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事			
	<input type="checkbox"/> 給水配管改修			
	<input type="checkbox"/> 排水配管改修			
	<input type="checkbox"/> 消防設備の点検			
	<input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事			

特記事項(改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)

	健全度
	0 / 100点

第5章

長寿命化の実施計画

1 改修等の優先順位付けと実施計画

築年数及び部位修繕等を考慮した長寿命化改修の計画を以下に示します。長寿命化改修の基準周期とした40年間の計画とし、10年ごとのグループ(①~④)分けをして改修の検討を行います。また、現役最大級の木造校舎の北小学校は本市のシンボルの一つとなっています。歴史を継承していくために、延命化を図り建物を保持します(⑤)。

(令和2(2020)年~令和41(2059)年の長寿命化改修計画)

グループ	①概ね10年以内に長寿命化改修	②概ね20年以内に長寿命化改修	③概ね30年以内に長寿命化改修	④概ね40年以内に長寿命化改修	⑤延命化を図り保持する
建物	学校名	学校名	学校名	学校名	学校名
校舎	東小 西小 菊沢東小 さつきが丘小 北押原小 南摩小 みなみ小 永野小 粕尾小 北中 北犬飼中 北押原中 南摩中 南押原中	菊沢西小 石川小 津田小 池ノ森小 みどりが丘小 加園小 板荷小 上南摩小 南押原小 楡木小 清洲第一小 清洲第二小 加蘇中 板荷中	東中 西中 栗野中	中央小 栗野小	北小
屋体	東小 西小 池ノ森小 さつきが丘小 北押原小 南摩小 みなみ小 清洲第一小 永野小 粕尾小 北中 北犬飼中	石川小 みどりが丘小 加園小 板荷小 上南摩小 楡木小 清洲第二小 加蘇中 南押原中	北小 菊沢東小 菊沢西小 津田小 南押原小 西中 板荷中 南摩中 栗野中	中央小 栗野小 東中 北押原中	

※長寿命化改修計画に記載されている事業について、現時点で予算が確保されているわけではありません。

※現時点の計画のため、予算状況や工事の効率性、学校運営への影響等を考慮し、適宜見直しを行います。

改修の優先順位については、建物・設備等の劣化具合、改修の必要性、予算の平準化、改修の効率性等を考慮して検討、そして決定します。

本計画の当初5年（令和2（2020）年度から令和6（2024）年度）の整備計画を以下に示します。

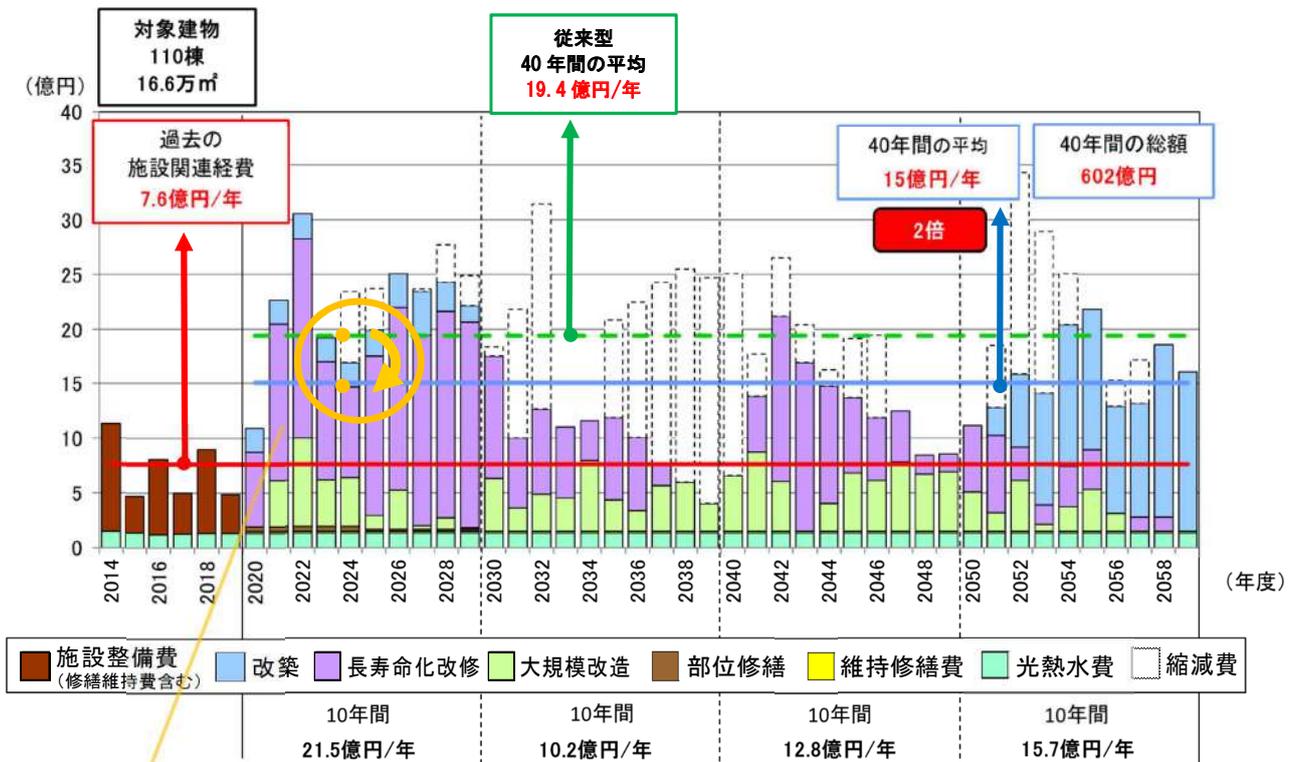
（令和2（2020）年度～令和6（2024）年度（5か年）の整備計画）

年度	2020 (R2)		2021 (R3)				
	建物名	改修箇所	建物名	改修箇所			
第7次鹿沼市総合計画	耐震化事業 (非構造部材の耐震化も含む)	北小(2期)	校舎				
		吊バスケットゴールの耐震化	2校				
		吊バスケットゴールの撤去	6校				
	大規模改造事業	北押原小(1期)	校舎・トイレ	北押原小(2期)	校舎・トイレ		
		みなみ小(1期)	校舎・トイレ	みなみ小(2期)	校舎・トイレ		
				東小	屋体・老朽		
				さつきが丘小	屋体・老朽		
	プール整備事業			東中	プール改修		
年度	2022 (R4)		2023 (R5)		2024 (R6)		
	建物名	改修箇所	建物名	改修箇所	建物名	改修箇所	
第8次鹿沼市総合計画	長寿命化改修事業	菊沢東小	校舎	西小	校舎	みなみ小	校舎
		北犬飼中	校舎	さつきが丘小	校舎	北押原小	校舎
		北中	屋体	みなみ小	屋体	北犬飼中	屋体
		西小	屋体	北押原小	屋体	南摩小	屋体
	大規模改造事業	南押原中	校舎・トイレ	石川小	校舎・トイレ	西小	校舎・トイレ
		粟野中	校舎・トイレ	北押原中	校舎・トイレ	津田小	校舎・トイレ
	プール整備事業	北押原小	プール解体	東小	プール改修	さつきが丘小	プール解体

※整備計画に記載されている事業について、現時点で予算が確保されているわけではありません。
 ※現時点の計画のため、予算状況や工事の効率性、学校運営への影響等を考慮し、適宜見直しを行います。

2 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果

40年間の計画は、長寿命化による維持・更新コストの総額602億円を平準化します。従来型の整備では、40年間の総額で777億円（19.4億円/年）かかると思われました（P15）が、長寿命型の改修をすることで40年間の総額を602億円（15億円/年）に抑えることを可能とします。この数値は、過去の施設関連経費の1年間の平均と比較すると2倍になります。



図：今後の維持・更新コスト（長寿命型）

注目

長寿命型の整備にすると、従来型の整備の約5分の4の経費となります。

第6章

長寿命化計画の継続的運用方針

1 情報基盤の整備と活用

学校施設を適切に管理していくため、過去の改修・修繕履歴や各施設の状態などを情報として蓄積し、適宜更新をします。最新情報の一元管理をするよう運営します。

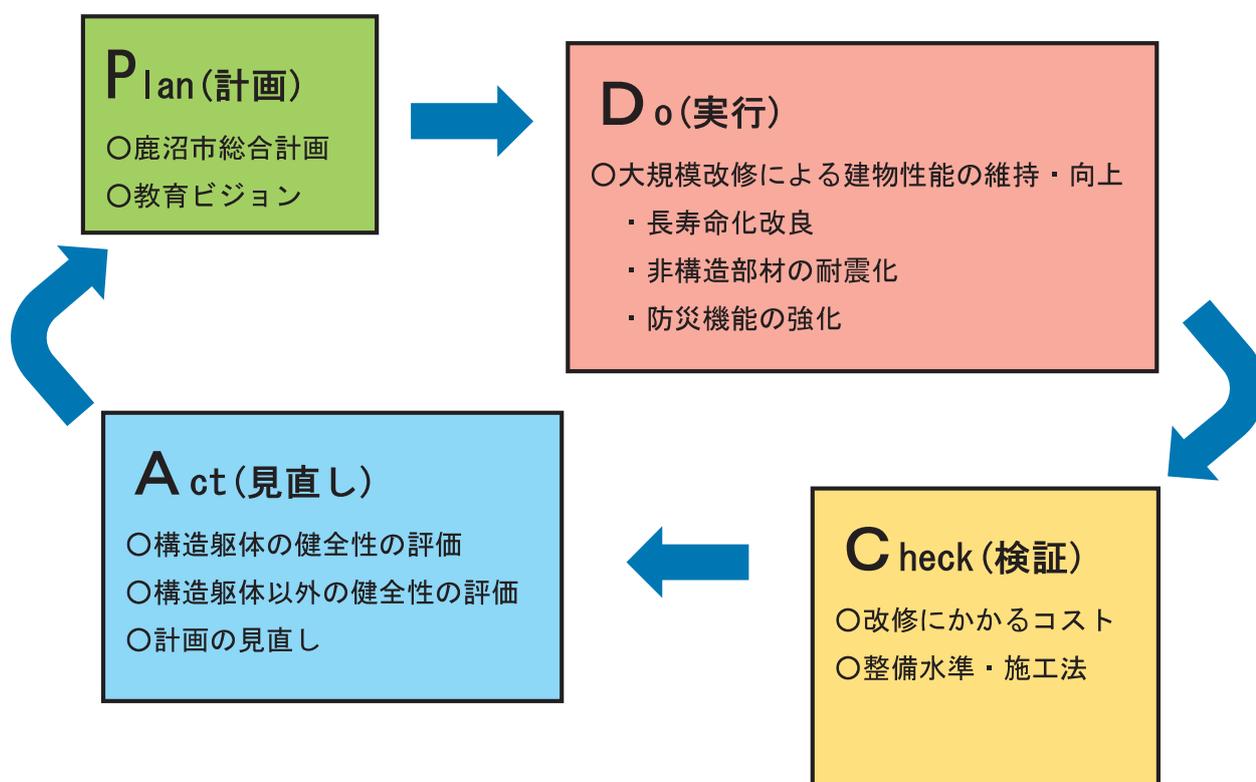
2 推進体制等の整備

学校施設の長寿命化計画を継続的に運用していくために、教育総務課を中心として、企画課、財政課、公共施設活用課等と連携し、全庁的な体制で取り組んでいくようにします。

また、学校施設の維持管理については、学校職員による日常点検や保守点検業務委託による各種点検報告書を活用して、不具合箇所の早期発見と修繕対応を図っていきます。

3 フォローアップ

PDCA サイクルを用いて、定期的な検証を実施し、進捗状況の確認と状況に応じた計画の見直しを行います。



資料編

用語の解説

・ イニシャルコスト

新しい建築物の建築や、新しく機械及び設備を導入する際などに稼働するまでの間に必要となる費用のことである。初期費用ともいう。

・ ライフサイクルコスト

製品や構造物などの費用を、調達・製造～使用～廃棄の段階を合計して考えたもの。生涯費用とも呼ばれる。製品や構造物等を低価格で調達、製造することができたとしても、それを使用する期間中における保守・管理、保険料、長期的な利払い、廃棄時の費用までも考慮した費用の考え方。

・ 維持補修費

校舎、体育館等建物の修繕及び維持にかかる経費のこと。

・ 施設整備費

校舎、体育館、給食室の整備にかかる経費のこと。

・ 耐震化事業費

校舎、体育館等建物及び非構造部材の耐震改修の整備にかかる経費のこと。

・ 施設関連経費

施設整備費、維持補修費、光熱水費、委託費の総計のこと。

・ 新耐震基準

昭和 56 年 6 月 1 日以降の建築確認において適用されている基準。

震度 6 強～7 程度の揺れでも倒壊しないような構造の基準として設定されている。

・ 旧耐震基準

昭和 56 年 5 月 31 日以前に建築確認において適用されている基準。

震度 5 強程度の揺れでも倒壊しないような構造基準として設定されていた。

・ 構造躯体

柱、梁、壁、基礎等、建物を支える骨組であり、構造耐力上主要な部分。

・ 非構造部材

構造躯体と区分された部材。例として、天井材、外壁（外装材）、窓・ガラス、照明器具、バスケットゴール、本棚、下足箱等がある。

・ 中性化

経年によりコンクリート内部のアルカリ成分が失われること。コンクリートの中性化が進行すると内部の鉄筋が錆びやすくなる（酸化しやすくなる）。

・ PPP

Public Private Partnership の略語。

行政と民間がパートナーを組んで事業を行うことをいう、新しい官民連携の考え方。指定管理者制度、市場化テスト、公設民営方式、さらに包括的民間委託、自治体業務のアウトソーシング等、様々な形態があり、PFI はその代表的な手法の一つである。

・ PFI

Private Finance Initiative の略語。

公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、ノウハウを活用して、公立活効果的な公共サービスの提供を図るという考え方。

海外では、有料橋、鉄道、病院、学校などの公共施設等の整備等、再開発などの分野で活用されている。

・ PDCA

Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（改善）の頭文字をとったものである。この4段階を繰り返すことにより、業務を計画的に改善する手法。

鹿沼市学校施設の長寿命化計画

鹿沼市教育委員会事務局 教育総務課

〒322-0064

栃木県鹿沼市文化橋町 1982-18 市民情報センター 4F

TEL : 0289-63-2238 / FAX : 0289-63-2118

Mail: kyoiku-soumu@city.kanuma.lg.jp

